

(4) 消費収支の状況

◆ 消費収支計算書

① 消費収入の部

帰属収入総額は353億円で、予算比1億円の減少となった。主な内訳としては、寄付金が3億円の減少、医療収入が2億円の増加である。

② 消費支出の部

消費支出総額は347億円で、予算比5億円の減少となった。主な要因としては、経費予算の効率的な執行による11億円の減少、特に人件費が4億円減少したことによる。

(単位 円)

科 目		予 算	決 算	差 異
消費収入の部	学生生徒等納付金	4,964,460,000	4,945,140,000	19,320,000
	手数料	192,318,000	182,238,140	10,079,860
	寄付金	860,615,000	525,322,264	335,292,736
	補助金	2,607,972,000	2,596,110,889	11,861,111
	(国庫補助金)	(1,497,843,000)	(1,443,500,039)	(54,342,961)
	(地方公共団体補助金)	(1,110,129,000)	(1,152,610,850)	(△42,481,850)
	資産運用収入	262,805,000	287,338,820	△24,533,820
	資産売却差額	0	6,963,965	△6,963,965
	事業収入	193,832,000	201,143,954	△7,311,954
	医療収入	25,972,315,000	26,211,187,639	△238,872,639
	雑収入	400,000,000	349,297,473	50,702,527
	帰属収入合計	35,454,317,000	35,304,743,144	149,573,856
	基本金組入額合計	0	△27,000,000	27,000,000
	消費収入の部合計	35,454,317,000	35,277,743,144	176,573,856
消費支出の部	人件費	16,352,415,000	15,927,015,311	425,399,689
	教育研究経費	2,596,053,000	2,389,265,666	206,787,334
	医療経費	14,899,811,000	14,616,624,476	283,186,524
	管理経費	739,179,000	553,354,711	185,824,289
	借入金等利息	110,934,000	110,933,262	738
	資産処分差額	432,695,000	1,094,895,315	△662,200,315
	徴収不能引当金繰入額	10,000,000	16,764,727	△6,764,727
	予備費	100,094,000		100,094,000
	消費支出の部合計	35,241,181,000	34,708,853,468	532,327,532
当年度消費収入超過額	213,136,000	568,889,676		
前年度繰越消費支出超過額	29,080,254,000	29,080,254,091		
翌年度繰越消費支出超過額	28,867,118,000	28,511,364,415		

寄付金が
予算額の
見込みを
3億円下
回った。

医療収入
が予算額
の見込み
を2億円
上回った。

人件費が
予算額の
見込みを
4億円下
回った。

有価証券
評価差額
が予算額
の見込み
を3億円
上回った。